

---

## 編集後記

BHS NEWS 第 14 号の発刊に際し、原稿執筆、編集にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。今年も各地で自然災害が相次ぎ、平成 30 年 7 月豪雨では本学東広島キャンパスの建物も被害を受けました。多くの方々が被災地復興のため様々な形で支援されたことと思います。広島大学病院職員も延べ 260 人が DMAT、JMAT、災害支援ナースなどの支援活動に関わられたそうです。平成 30 年 9 月 20 日には「広島大学防災・減災研究センター」が設立されました。豪雨災害は今後も起こりえますが、可能な限り被害の発生・拡大を防ぎ、早期復旧・復興に繋がる研究が進むことを強く期待します。

大段研究科長の巻頭言にもありますように、2019 年 4 月には現在の医歯薬保健学研究科から医系科学研究科として、組織再編されます。医学、歯学、薬学、保健学の 4 分野のさらなる融合とともに、横断的な研究・教育が求められています。この BHS News が霞キャンパスの様々な交流のきっかけになれば幸いです。2019 年が皆様にとって素晴らしい年になりますことを祈念いたします。

2018 年 11 月 広報委員 高橋 真

---

